

令和5年度事業計画

公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

1 基本方針

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るために、基金事業および青年農業者等育成事業を実施する。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施する。

2 事業計画

(1) 基金事業

ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成する。

イ 担い手等組織活動推進事業

農林漁業の担い手等が組織し、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成する。

ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動や経営環境整備活動に対して助成する。

(2) 青年農業者等育成事業

ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員を設置し、相談活動の実施や就農関連情報等の提供を行うほか、関係機関との連携により就農希望者と農地提供者のマッチングを図るなど、様々な機会をとらえて就農相談活動を実施する。

イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の魅力を体感してもらう講座を開催する。

ウ 農林水産業就業フェア

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する農林漁業法人の概要説明や相談会を開催する。

エ 女性新規就農者確保事業

女性新規就農者の確保を図るため、女性農業者と女性新規就農希望者との交流会、現地ツアー、女性のための農業短期研修を実施する。

オ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的、体系的に習得できるよう講座を開催する。

カ 新規就農者育成総合対策（就農準備資金）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援し、将来の担い手確保に資するため、農業経営者育成教育機関や先進農家で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付する。

キ 青年農業者交流事業

青年農業者が行う就農希望者、消費者、異業種等との交流活動を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成する。

ク 農業経営支援アドバイザー派遣業務

農業経営の法人化や販路開拓、雇用労働力導入等新たな経営展開を目指す農業者に対し、専門家を派遣し個別相談を行う「しがの農業経営・就農支援センター」の運営業務を行う。

ケ 女性が変わる未来の農業推進事業

若手女性農業者とベテラン女性農業者との交流会を開催し、女性農業者のネットワーク形成を促すとともに、次世代を担う女性農業者リーダーの育成を図る。

コ その他の事業

青年農業者によるプロジェクト活動の発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行う。

(3) 農地中間管理事業

市町が作成する農地一筆ごとに利用する農業者を記した「目標地図」を含む「地域計画」等に基づき、農用地利用集積等促進計画の作成による農地の権利設定等を行う。

収 支 予 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,502,510	4,502,510	—	
特定資産運用益	2,000	2,000	—	
受取補助金等	170,738,000	156,687,000	14,051,000	
受取賃貸料	641,000,000	585,000,000	56,000,000	
受取負担金	200,000	200,000	—	
受取寄附金	100,000	100,000	—	
雑収益	1,045	990	55	
経常収益計	816,543,555	746,492,500	70,051,055	
(2) 経常費用				
事業費	814,242,000	744,211,000	70,031,000	
管理費	2,232,000	2,296,000	△ 64,000	
経常費用計	816,474,000	746,507,000	69,967,000	
(うち人件費)	73,248,000	76,558,000	△ 3,310,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	69,555	△ 14,500	84,055	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	69,555	△ 14,500	84,055	
当期一般正味財産増減額	69,555	△ 14,500	84,055	
一般正味財産期首残高	41,618,321	42,523,819	△ 905,498	
一般正味財産期末残高	41,687,876	42,509,319	△ 821,443	
II 指定正味財産増減の部				
(1) 基本財産等運用益	4,502,510	4,502,510	—	
(2) 受取寄附金	100,000	100,000	—	
(3) 基本財産評価損益	△ 1,000,000	△ 2,000,000	1,000,000	
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,602,510	△ 4,602,510	—	
当期指定正味財産増減額	△ 1,000,000	△ 2,000,000	1,000,000	
指定正味財産期首残高	541,187,283	548,514,420	△ 7,327,137	
指定正味財産期末残高	540,187,283	546,514,420	△ 6,327,137	
III 正味財産期末残高	581,875,159	589,023,739	△ 7,148,580	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,251,255	—	2,251,255	—	4,502,510
特定資産運用益	2,000	—	—	—	2,000
受取補助金等	170,738,000	—	—	—	170,738,000
受取賃貸料	641,000,000	—	—	—	641,000,000
受取負担金	200,000	—	—	—	200,000
受取寄附金	50,000	—	50,000	—	100,000
雑収益	300	—	745	—	1,045
経常収益計	814,241,555	—	2,302,000	—	816,543,555
(2) 経常費用					
事業費	814,242,000	—	—	—	814,242,000
管理費	—	—	2,232,000	—	2,232,000
経常費用計	814,242,000	—	2,232,000	—	816,474,000
(うち人件費)	72,381,000	—	867,000	—	73,248,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 445	—	70,000	—	69,555
評価損益等計	—	—	—	—	
当期経常増減額	△ 445	—	70,000	—	69,555
当期一般正味財産増減額	△ 445	—	70,000	—	69,555
一般正味財産期首残高	29,543,395	—	12,074,926	—	41,618,321
一般正味財産期末残高	29,542,950	—	12,144,926	—	41,687,876
II 指定正味財産増減の部					
(1) 基本財産等運用益	2,251,255	—	2,251,255	—	4,502,510
(2) 受取寄附金	50,000	—	50,000	—	100,000
(3) 基本財産評価損益	△ 500,000	—	△ 500,000	—	△ 1,000,000
(4) 一般正味財産への振替額	△2,301,255	—	△2,301,255	—	△ 4,602,510
当期指定正味財産増減額	△ 500,000	—	△ 500,000	—	△ 1,000,000
指定正味財産期首残高	270,593,638	—	270,593,645	—	541,187,283
指定正味財産期末残高	270,093,638	—	270,093,645	—	540,187,283
III 正味財産期末残高	299,636,588	—	282,238,571	—	581,875,159

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和4年度事業報告

公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

1 事業概要

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るため、基金事業および青年農業者就農支援事業を実施した。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施した。

2 事業実績

(1) 基金事業

ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成した。(2件)

イ 後継者等組織活動推進事業

農林漁業の担い手により組織され、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成した。(4件)

ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動やスキルアップのための情報収集活動に対して奨励金を助成した。(研究活動助成 個人14件、グループ4件 研究情報収集活動助成 5件)

また、農林水産資源確保等のための経営環境整備や安全な労働環境整備を図るため、農林漁業の担い手により組織されるグループが行う活動等に対して助成した。(5件)

エ 結婚相談活動研修事業

農林漁業の担い手の配偶者確保のために活動する結婚相談員に対し、資質向上を図るための研修会を実施した。(研修会1回 参加者37人)

(2) 青年農業者就農支援事業

ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員(1人)を設置し、就農関連情報等の提供など、就農相談活動を実施した。(相談件数 136件)

イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の魅力を体感してもらう講座を開催した。(講座3回 参加者延べ 333人)

ウ 農林水産業就業フェア

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する相談会を開催した。(就業相談会1回 来場者94人)

エ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的・体系的に習得できるよう講座を開催した。(講座2回 参加者延べ66人)

オ 就農希望者等・青年農業者交流会

就農希望者等の農業に対する興味を一層喚起し、就農への具体的なきっかけとすることを目的に、青年農

業者との交流会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

カ 新規就農者育成総合対策事業（就農準備資金）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援するため、農業経営者育成教育機関や先進農家で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付した。（交付者25人）

キ 青年農業者交流事業

青年農業者が行う、農業の技術に関する研究やその他の自主的な活動および農業関連事業者や消費者等との交流活動を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成した。（先進的産地等交流会5回 参加者延べ50人、青年農業者交流会2回 参加者延べ52人）

ク 雇用就業者交流事業

農業法人等で働く従業員の定着率向上を目指し、知識向上のための研修および互いの経験や情報を交換する交流会を開催した。（研修会および意見交換会1回 参加者19人）

ケ 農業経営支援センターアドバイザー派遣業務

農業経営の法人化や販路開拓、雇用労働力導入等新たな経営展開を目指す農業者に対し、専門家を派遣し個別経営相談を行う「しがの農業経営・就農支援センター」の運営業務を行った。（農業経営支援アドバイザー派遣40回）

コ その他の事業

プロジェクト発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行った。

(3) 農地中間管理事業

効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、借受希望者の募集、貸付希望者からの申出の受付と転貸先の協議および調整、農用地利用集積計画案の作成、農用地利用配分計画の作成等を行った。（借受面積 950ha、貸付面積 1,236ha、累計借受面積 10,166ha）

正味財産増減計算書

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,500,317	4,519,287	△ 18,970
特定資産等運用益	1,800	6,000	△ 4,200
受取補助金等	145,346,491	137,544,409	7,802,082
受取賃貸料	602,252,500	504,907,776	97,344,724
受取負担金	100,000	100,000	—
受取寄附金	40,000	50,000	△ 10,000
雑収益	130,260	70,307	59,953
経常収益計	752,371,368	647,197,779	105,173,589
(2) 経常費用			
事業費	750,362,212	644,938,043	105,424,169
管理費	2,174,786	2,141,871	32,915
経常費用計	752,536,998	647,079,914	105,457,084
(うち人件費)	67,261,116	70,267,138	△ 3,006,022
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 165,630	117,865	△ 283,495
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	△ 165,630	117,865	△ 283,495
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
交付金返還収入	250,000	—	250,000
経常外収益計	250,000	—	250,000
(2) 経常外費用			
交付金返還支出	250,000	—	250,000
貸倒損失	—	54,976	△ 54,976
経常外費用計	250,000	54,976	195,024
当期経常外増減額	—	△ 54,976	54,976
当期一般正味財産増減額	△ 165,630	62,889	△ 228,519
一般正味財産期首残高	42,794,211	42,731,322	62,889
一般正味財産期末残高	42,628,581	42,794,211	△ 165,630

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産等運用益	4,500,317	4,519,287	△ 18,970
(2) 受取寄附金	40,000	50,000	△ 10,000
(3) 基本財産評価損益	△ 13,701,387	△ 8,327,137	△ 5,374,250
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,540,317	△ 4,569,287	28,970
当期指定正味財産増減額	△ 13,701,387	△ 8,327,137	△ 5,374,250
指定正味財産期首残高	542,187,283	550,514,420	△ 8,327,137
指定正味財産期末残高	528,485,896	542,187,283	△ 13,701,387
Ⅲ 正味財産期末残高	571,114,477	584,981,494	△ 13,867,017

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,250,159	—	2,250,158	—	4,500,317
特定資産等運用益	1,800	—	—	—	1,800
受取補助金等	145,346,491	—	—	—	145,346,491
受取賃貸料	602,252,500	—	—	—	602,252,500
受取負担金	100,000	—	—	—	100,000
受取寄附金	40,000	—	—	—	40,000
雑収益	130,078	—	182	—	130,260
経常収益計	750,121,028	—	2,250,340	—	752,371,368
(2) 経常費用					
事業費	750,362,212	—	—	—	750,362,212
管理費	—	—	2,174,786	—	2,174,786
経常費用計	750,362,212	—	2,174,786	—	752,536,998
(うち人件費)	66,235,206	—	1,025,910	—	67,261,116
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 241,184	—	75,554	—	△ 165,630
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 241,184	—	75,554	—	△ 165,630
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
交付金返還収入	250,000	—	—	—	250,000
経常外収益計	250,000	—	—	—	250,000
(2) 経常外費用					
交付金返還支出	250,000	—	—	—	250,000
経常外費用計	250,000	—	—	—	250,000
当期経常外増減額	—	—	—	—	—
当期一般正味財産増減額	△ 241,184	—	75,554	—	△ 165,630
一般正味財産期首残高	30,745,540	—	12,048,671	—	42,794,211
一般正味財産期末残高	30,504,356	—	12,124,225	—	42,628,581

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
(1) 基本財産等運用益	2,250,159	—	2,250,158	—	4,500,317
(2) 受取寄附金	40,000	—	—	—	40,000
(3) 基本財産評価損益	△6,850,694	—	△6,850,693	—	△ 13,701,387
(4) 一般正味財産への振替額	△2,290,159	—	△2,250,158	—	△ 4,540,317
当期指定正味財産増減額	△6,850,694	—	△6,850,693	—	△ 13,701,387
指定正味財産期首残高	271,093,638	—	271,093,645	—	542,187,283
指定正味財産期末残高	264,242,944	—	264,242,952	—	528,485,896
Ⅲ 正味財産期末残高	294,747,300	—	276,367,177	—	571,114,477

貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	21,743,030	19,210,265	2,532,765
定期預金	5,000,000	5,000,000	—
未収金	1,227,545	595,690	631,855
立替金	49,896	—	49,896
流動資産合計	28,020,471	24,805,955	3,214,516
2 固定資産			
(1) 基本財産			
利付国庫債券	392,629,750	406,303,450	△ 13,673,700
(うち償却原価法による 受取利息計上分)	(27,687)	(27,687)	(—)
普通預金	356,146	383,833	△ 27,687
定期預金	135,500,000	135,500,000	—
基本財産合計	528,485,896	542,187,283	△ 13,701,387
(2) 特定資産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	—
特定資産合計	30,000,000	30,000,000	—
(3) その他固定資産			
什器備品等	1	1	—
供託金	234,200	—	234,200
その他固定資産合計	234,201	1	234,200
固定資産合計	558,720,097	572,187,284	△ 13,467,187
資産合計	586,740,568	596,993,239	△ 10,252,671
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	14,565,267	11,657,199	2,908,068
預り金	1,060,824	354,546	706,278
流動負債合計	15,626,091	12,011,745	3,614,346
負債合計	15,626,091	12,011,745	3,614,346
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	527,485,896	541,187,283	△ 13,701,387
旧(財)滋賀県農地協会寄付金	1,000,000	1,000,000	—
指定正味財産合計	528,485,896	542,187,283	△ 13,701,387
(うち基本財産への充当額)	(528,485,896)	(542,187,283)	(△ 13,701,387)
2 一般正味財産	42,628,581	42,794,211	△ 165,630
(うち特定資産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(—)
正味財産合計	571,114,477	584,981,494	△ 13,867,017
負債及び正味財産合計	586,740,568	596,993,239	△ 10,252,671